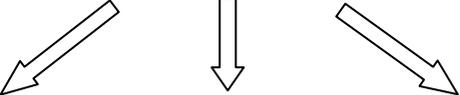


火災発生から避難誘導までの流れ

(H27, 3)

	現場責任者	夜勤者	副責任者	本部補佐	応援職員	一般住民
火災発生	現場の確認 初期消火	利用者見守り 非常口の開錠 避難誘導グッズ準備 排煙窓開ける SS 夜勤者は防火扉を閉める。				
通報・応援要請	119通報 職員・水防隊への連絡 (水防隊へは施設長が連絡)	(火点判明) 避難誘導開始 居室内→居室外へ誘導を繰り返す。	緊急連絡網をまわす 			水防隊長から隊員に派遣要請
本部設置	避難誘導グッズ準備					
応援者来設	副責任者と本部補佐を指名し、建物内の夜勤者に連絡 駆けつけてきた応援職員と一般住民に避難誘導の指示を出す。 管理者が到着したら現場責任者は交代し、宿直者は避難誘導へ。		一番目の応援職員が指名される 建物内の避難誘導の最前線に合流する 現場責任者と交信(状況報告と派遣要請) 館内の応援職員に指示	二番目の応援職員が指名される 駆けつけてくる応援職員と地域住民に状況説明する。	現場責任者の指示に従って避難誘導を行う。 地域住民に指示を出す	指示を受け、避難誘導にあたる。

# 火災発生時の現場責任者の手順チェック表

(H27.3)

火災発生(火災報知器作動)		
1	場所確認	事務所の火災受信機, または特養医務室の副受信機で, 発報した区域を確認する
2		ヘルメット, 拡声器, トランシーバー, 懐中電灯(夜間発生時)を準備し, 携帯する
3		拡声器を使って, 「〇〇で感知器作動」と注意を喚起しながら, 排煙窓ボタンを押しながら火災現場に駆けつける
4	初期消火	火災の大小に関わらず, 最寄りの火災報知器を作動させる
5		火災現場近くの消火器を使って, 火点にめがけて消火器薬剤無くなるまで噴射する
6		(消火できない場合に以下の対応を続ける) 拡声器を使って, 「〇〇で火災発生」と注意を喚起しながら, 事務所に戻る
7	通報・応援要請	非常用放送設備で館内一斉放送(※2回繰り返す) ショート夜勤者に在宅及びケア玄関の開錠の指示を出す。特養は宿直者が開ける。 「〇〇で火災発生、職員の指示に従って避難して下さい」
8		119番通報(赤電話のボタンを押す)
9		赤電話コールバックまでの間(45秒)に, ①緊急連絡網(施設長 090-8654-6068)に電話 ②緊急連絡網(上野 090-7755-7808)に電話
10		赤電話からコールバックがあれば, ①どこでどの程度の火災が発生しているか, ②要避難者の数や負傷者の有無, 等を伝える
11	本部設置	既に携帯している, トランシーバー, 拡声器, 懐中電灯に加え, 緊急持ち出し袋(箱)を準備する。(①緊急持ち出しファイルとペン, ②ヘルメット複数, ③タオル複数)
12		玄関外側に本部を設置する
13	応援者への対応	本部が設置できたことを火点に近い夜勤者に伝え, 現在の避難状況を確認する (以下、避難状況の確認は随時行う)
14		最初に駆けつけた職員(7分後職員)に、「副責任者」を指名し, トランシーバーとヘルメットとタオルを渡す
15		「副責任者」に火災状況と避難状況, 及び夜勤者の名前を伝える。 ※ 原則として「副責任者」は建物内部から侵入する
16		夜勤者に「副責任者」の名前を連絡する
17		2番目に駆けつけた職員に, 「本部補佐」を指名し, ヘルメットと緊急持ち出しファイルとペンを渡す
18		「本部補佐」に, 火災状況と避難状況, 及び「副責任者」の名前を伝える。また, 「本部補佐」の役割を説明する
19		これ以降に駆けつけた職員は, 「本部補佐」が対応する
20		建物内にいる「副責任者」に, 「どこの場所(ユニット or スロープ下)に, 何人の要員が必要かをトランシーバーで交信を繰り返す

火災発生時の夜勤者の手順表

火災発生（火災報知器作動）	
	①自分の担当エリアのご利用者の見守りをしながら、②非常口を開錠し、③所持品（ヘルメット、トランシーバー、タオル）を準備・携帯する。排煙窓を開ける。SS夜勤者は防火扉を閉める。トランシーバーは在宅棟が火点の場合：Aグループ夜勤者、特養棟火点の場合：火点でないグループの夜勤者がもつ。
現場責任者から館内放送によって火点が周知された後	
夜勤者だけの避難介助	<p style="text-align: center;">火点に駆けつける</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>火点が自分の持ち場だった</p> <p>他の夜勤者に指示を出し、火点に近い利用者から順番に避難させる</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>火点が自分の持ち場でない</p> <p>担当の夜勤者の指示を受け、火点に近い利用者から順番に避難させる</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>①ユニット内の利用者全員を居室→廊下に避難させる。 ②廊下→非常口スロープ下に避難させる。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">本部の設置が完了</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">本部の設置が未了</p> </div> </div>
	応援要請
副責任者到着後	
	<p>本部との交信を副責任者に委ね、建物内を中心とした要避難者の誘導を続ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>①副責任者の指示をもとに、避難誘導するユニットに移動する。 ②ユニット内の利用者全員を居室→廊下に避難させる。 ③廊下→非常口スロープ下に避難させる</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  繰り返す         </div>